

令和4年3月11日

議会議長 長 澤 務 様

総務建設委員会

委員長 加藤 常夫

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和4年1月21日（金）午前9時00分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席
- 3 調査事項

(1) 第六次函南町総合計画後期基本計画について

令和4年度から令和8年度までを期間とする第六次函南町総合計画後期基本計画について、実施する施策及び事業等について素案をもとに説明がされた。

後期基本計画では、新たにSDGsの指標が追加され、総合計画の各施策にSDGsの目指す17のゴールを関連づけ、計画の一体的な推進を目指している。

施策の柱となる6つの基本目標においては、それぞれの分野で「めざす目標」が示されており、前期基本計画の事業評価検証を踏まえた目標数値が新たに設定されている。

目標の達成のためには、PDCAサイクルによる計画の進捗管理が重要であり、また、庁舎内だけでなく、地域住民や事業者との協働が不可欠である。町の基本理念や将来像を実現するためにも、職員が「めざす目標」を意識し日々の業務に取り組むことのできる環境整備、計画の達成度の共有等に努められたい。

(2) 県条例の改正に伴う函南町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の考え方について

県では令和4年3月に新たに盛り土に関する条例を制定し、切土については現行条例を残し、条例2本立てで必要な規制を行うよう準備が進められている。

町においても、不適切な土地の埋め立て行為を規制する現行の条例はあるが、条例を違反する事業者への対応に苦慮していることから、県条例の改正に合わせた条例改正が検討されている。

町民の生命、財産を守るためにも、違反者に対しより厳しい規制ができるよう、条例の改正について検討を進められたい。

(3) 塚本北大久保地区の公共下水道の接続について

塚本北大久保地区の公共下水道整備計画については、地理的条件や建設費用などから、隣接する三島市の公共下水道に接続する工事を令和4年度から着手する予定となっている。

接続にあたっては、平成15年に締結した「三島市と函南町との下水処理に関する事務の委託に関する規約」の改正手続きが行われる予定である。

三島市との協議や事務処理を進め、町民の生活環境向上に努められたい。

(4) 第1浄水場更新工事の進捗について（現地視察）

令和元年度より更新工事が行われている第1浄水場について、現地視察を行った。

現場の状況に応じた対策や天候不良等により、工事の進捗に遅れが発生しており、予定されている令和4年度末の完成が厳しい状況となっている。浄水場は町民の生活に直結する重要な施設であるため、安全かつ正確な施工がなされるよう、請負業者との調整を行い、工事を進められたい。